

### 3.評価項目と目標値

本編 P90 参照

基本方針	計画目標	評価項目	現況値	目標値	目標値 設定理由
基本方針① 人口減少下における地域に適した公共交通ネットワークの維持・再編	市内外を円滑に移動できる公共交通ネットワークの維持・再編	㊸鉄道駅や高速バス停にアクセスしやすいと評価する人の割合	12%	20%	現況値より改善
		㊹公共交通で市中心部に行きやすいと評価している人の割合	22%	28%	現況値より改善
		㊺市民一人あたりの地域公共交通の年間平均利用回数	8.1 回/人・年	10.0 回/人・年	コロナ禍前の水準
		㊻ふる里タクシーの収支率	12%	12%	現状維持
		㊼公共交通に関する市民一人1ヶ月あたりの財政負担額	208 円/人・月	208 円/人・月	現状維持
		㊽茶のくに八女定期券販売枚数	459枚/年	500枚/年	過年度の最大値
		㊾幹線路線バスの利用者数	1,426 千人/年	1,750 千人/年	コロナ禍前の水準
		㊿ふる里タクシーの利用者数	152 人/日	200 人/日	八女市総合計画の目標値
基本方針② 地域の安心と成長を支える公共交通の利活用の推進	公共交通の利用シーンの創出	①公共交通で外出する高齢者の割合	16%	20%	現況値より改善
		②運転免許証自主返納者数	326人/年	360人/年	現況値より改善
		③通学定期券補助事業利用者数	159人/年	180人/年	現況値より改善
基本方針③ 公共交通を利用しやすい環境づくり	公共交通を利用しやすい環境の整備	④路線バス・ふる里タクシーの待合環境の整備箇所数	—	4箇所	整備可能性を考慮
		⑤ふる里タクシーとバスとの乗り継ぎのしやすさについて支障はないと評価している人の割合	60%	70%	現況値より改善
		⑥シェアサイクルなどの導入箇所数	—	1箇所	新規導入

本編 P99 参照

### 4.計画の評価・改善

八女市における計画の進捗をマネジメント（管理）する主体は、「八女市地域公共交通協議会」です。マネジメントにおいては、行政と住民がともに公共交通に対する意識を共有化し、単に評価をすることに留まらず、より良い地域公共交通への改善に向けて取り組むことを目的とします。

# 八女市地域公共交通計画 概要版

令和5年4月 八女市

## 1.計画の概要

### 1-1 計画策定の背景と目的

本編 P1 参照

○平成23年4月よりふる里タクシーを導入、地域内の移動はふる里タクシー、地域間の移動は幹線路線バスといった「面」と「線」の公共交通体系を形成しました。  
○平成29年度に、本市の公共交通のマスタープランとなる「八女市地域公共交通網形成計画」を策定し、施策を実施しています。（令和5年3月に計画期間満了）  
○令和2年11月の「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」の改正もあり、今回、公共交通の利用環境の向上や、維持に向けた取り組みの一体的推進を目的に「八女市地域公共交通計画」を策定します。

### 1-2 計画の対象区域

本編 P2 参照

本計画は、八女市全域を対象とします。  
ただし、複数市町村にまたがる路線等を考慮し、場合により近隣市町村を対象とします。

### 1-3 計画の対象期間

本編 P2 参照

計画の対象期間は令和5年度（2023年度）から令和12年度（2030年度）の8年間とします。

### 1-4 計画の構成

本編 P2 参照

八女市地域公共交通計画の構成は、以下の通りです。

- 第1章 八女市地域公共交通計画について
- 第2章 地域の現状
- 第3章 公共交通の現状
- 第4章 八女市地域公共交通網形成計画の達成状況
- 第5章 地域公共交通に関する現状のまとめと今後の課題
- 第6章 八女市地域公共交通計画
- 第7章 計画の評価・改善

本編 P68 参照

**網形成計画の達成状況より**

- ①鉄道駅や高速バス停へのアクセスの維持・改善
- ②公共交通による通勤・通学の支援
- ③幹線路線バスの利用促進
- ④待合環境の整備
- ⑤八女市中心部へのアクセス確保
- ⑥乗継拠点の整備
- ⑦ふる里タクシーの利用促進
- ⑧高齢者等の移動支援
- ⑨運転免許証返納後の不安解消
- ⑩観光客の移動支援
- ⑪公共交通の利便性向上
- ⑫公共交通の利用促進

本編 P70 参照

**各種調査結果より**

- ①市域外等の移動における利便性向上
- ②幹線路線バスの利用環境の改善
- ③市域内公共交通ネットワークの形成
- ④高齢者・障がい者の移動支援
- ⑤観光交流の支援
- ⑥地域公共交通の持続可能性の確保

本編 P65 参照

**上位・関連計画、社会経済情勢等の変化より**

- ①交通施策による SDGs の目標 11「住み続けられるまちづくりを」への寄与（総合計画）
- ②人口減少
- ③地域の多様な輸送資源の活用
- ④路線バスの生産性の向上、ダウンサイジング等による最適化
- ⑤DX の推進
- ⑥公共交通への財政負担の増加

**【八女市総合計画における将来像】**  
 ふるさとの恵みと誇りを未来につなぐ 安心と成長のまち 八女

**公共交通の基本理念**  
 地域の安心と成長を支え、次世代につなぐ公共交通

本編 P72 参照

**地域公共交通の課題**

課題① 人口減少下における公共交通の維持・改善

網形成計画の達成状況より	①、②、③、⑤、⑫
各種調査結果より	①、③、⑥
上位・関連計画、社会経済情勢等の変化より	②、③、④、⑥

課題② 安心して住み続けるための移動支援

網形成計画の達成状況より	⑦、⑧、⑨
各種調査結果より	④
上位・関連計画、社会経済情勢等の変化より	③

課題③ 未来に向けた新たな視点による公共交通の利活用推進

上位・関連計画、社会経済情勢等の変化より	①、⑤
----------------------	-----

課題④ 公共交通ネットワーク活用のための環境整備

網形成計画の達成状況より	④、⑥、⑪
各種調査結果より	②

課題⑤ 地域の活性化に向けた観光客の回遊性の向上

網形成計画の達成状況より	⑩
各種調査結果より	⑤

基本方針：本編 P77 参照    施策：本編 P82

**地域公共交通計画の基本方針と施策**

**基本方針①**  
 人口減少下における地域に適した公共交通ネットワークの維持・再編

- ・施策 1-1.公共交通ネットワークの維持・再編
- ・施策 1-2.広域の公共交通機関との連携強化
- ・施策 1-3.公共交通に関する情報発信の推進

**基本方針②**  
 地域の安心と成長を支える公共交通の利活用の推進

- ・施策 2-1.公共交通利用機会の創出
- ・施策 2-2.手続きの簡素化による利用環境の向上

**基本方針③**  
 公共交通を利用しやすい環境づくり

- ・施策 3-1.交通結節機能の強化
- ・施策 3-2.観光客の移動ニーズに対応した移動手段の導入検討
- ・施策 1-3.公共交通に関する情報発信の推進（再掲）